

「気胸を伴う肺非結核性抗酸菌症の予後解析」 について

加古川中央市民病院 呼吸器内科では、現在、肺非結核性抗酸菌症と診断され気胸を伴った入院患者さんを対象に表題の研究を実施しております。

この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

【研究概要及び利用目的】

肺非結核性抗酸菌症は、主に中高年の女性に多くみられる疾患ですが、近年では性別にかかわらず患者数が増加しています。本疾患の治療には、複数の抗菌薬を併用した薬物療法が長期に行われますが、効果が十分に得られない症例もしばしばあります。

本研究では、当院で入院加療をおこなった気胸患者さんのうち、肺非結核性抗酸菌症を基礎疾患にもつ患者さんの治療歴、基礎疾患、栄養状況、入院中の治療内容および転帰を多角的に解析することで、気胸を合併する肺非結核性抗酸菌症患者さんにおける適切な薬物治療の選択と導入時期を、並びに予後の改善に関する知見を明らかにします。これにより今後の治療の最適化や個別化治療の推進に寄与できると考えています。

【研究期間】

研究期間：加古川中央市民病院長承認日 ～ 西暦2026年3月31日

【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

2016年7月～2025年3月までの期間に当院に気胸と肺非結核性抗酸菌症の病名で入院加療を行った患者さんの下記情報を診療録より取得いたします。

- ①基本情報：年齢、性別、身長、体重
- ②疾患情報：基礎疾患・既往歴、気胸の重症度、入院前・入院後の治療内容、採血データ（ALB、CRP、WBC、Lym）、食事の摂取状況
- ③退院後の情報：転帰、退院先

【個人情報保護の方法】

この研究ではプライバシー保護に配慮し、患者さんの情報は直ちに識別することができないように研究対象者識別番号リストを作成して加古川中央市民病院の鍵のかかる保管庫で管理します。研究成果を報告する時も個人が識別されないように行います。患者さんの個人情報については、本研究に関わる全ての研究者が守秘義務を順守するように徹底いたします。個人情報を外部機関へ提供することはありません。患者さんの個人情報は研究責任者が責任をもって保管します。

[試料・情報等の保存・管理責任者]

加古川中央市民病院 呼吸器内科 責任者氏名：西馬 照明

[データ提供による利益・不利益]

本研究では既存情報を用いた観察研究であり、研究対象者に直接の利益、不利益は生じません。

利益：通常診療の情報を用いており、データをご提供頂いた患者さんの個人には特に利益になるようなことはありません。本研究への参加を通じて、同じあるいは類似の疾患を呈する患者さんの治療の予測や治療成績の向上に役立つ可能性があります。

不利益：診療録からのデータのみ利用するため特にありません。

[登録終了後のデータの取り扱いについて]

本研究において取得したデータ等は、研究期間中は加古川中央市民病院において厳重に保管いたします。研究終了後も少なくとも本研究の終了報告日から5年を経過した日または本研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過したいずれか遅い日までの期間、当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。

[研究成果の公表について]

研究成果は学術目的のための論文や学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定される情報は公表いたしません

[研究へのデータ使用の取りやめについて]

データおよび情報の研究利用の同意の取りやめについてはいつでも可能ですので、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。しかし、取りやめを申し出された時点で、すでに研究成果が学会や論文などで公表されていた場合は廃棄できませんのでご了承願います。なお、同意の取りやめによる不利益はありません。

[問い合わせ窓口]

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 呼吸器内科

西馬 照明

連絡先：079-451-5500